

# ESET PROTECTソリューション

## 規模別構成例

第1版

2026年1月13日

**Canon**

---

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

# もくじ

1. はじめに（本資料について）
  2. ESET PROTECTソリューションにおけるサーバーの構成要素
    1. ESET PROTECT on-prem
    2. ESET PROTECT
    3. ミラーサーバー
  3. 規模別構成例
    1. 規模別構成例
    2. 規模別構成例（～100クライアント）
    3. 規模別構成例（～1,000クライアント）
    4. 規模別構成例（1,000～5,000クライアント）
    5. 規模別構成例（5,000～10,000クライアント）
    6. 規模別構成例（10,000～50,000クライアント）
    7. 規模別構成例（50,000～100,000クライアント）
  8. オフライン環境の構成例
  9. ESET PROTECTの構成（ミラーサーバーなし）
  10. ESET PROTECTの構成（ミラーサーバーをオンプレミスで構築する場合）
4. 参考情報
    1. セキュリティ管理ツールおよびエージェントのアップデートについて
    2. トラフィック量の計算（セキュリティ管理ツール）
    3. トラフィック量の計算（ミラーサーバー）

# 1.はじめに（本資料について）

# 1.はじめに（本資料について）

- 本資料は、「ESET PROTECTソリューション」で新たに提供を開始した各プログラムをもとに、規模別の構成例をまとめた資料です。
- ESET PROTECTソリューションではクライアントOSおよびサーバーOSの端末に導入するプログラムとしてWindows、Mac、Linux、Android OS向けのプログラムをご使用いただけます。各プログラムの機能紹介は別資料をご用意しています。
- Windows、Windows Server、Microsoft Edge および Internet Explorerは、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における商標登録または商標です。macOS、OS X および iPhoneは、米国およびその他の国で登録されているApple Inc. の商標です。
- オンプレミス型セキュリティ管理ツールのバージョンによって管理できるクライアント用プログラムに差異があります。  
詳細は以下サポートページをご参照ください。

[https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/143?site\\_domain=business](https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/143?site_domain=business)

# 1.はじめに（本資料について）

- 本資料では以下のプログラムおよびバージョンをもとに構成例をまとめています。
- 適宜下記のプログラム名や略称を使用して説明いたします。

プログラム名	バージョン	略称	種別	備考
ESET PROTECT on-prem	13.X	EP on-prem	Windows サーバー用 Linux サーバー用	オンプレミス型セキュリティ管理ツール
ESET PROTECT	— (最新バージョンを提供)	EP	ESET社のクラウドにて提供	クラウド型セキュリティ管理ツール
ESET Endpoint Security	12.X	EES	Windows クライアント用	総合セキュリティプログラム
ESET Endpoint アンチウイルス	12.X	EEA		ウイルス・スパイウェア対策プログラム
ESET Server Security for Microsoft Windows Server (旧: ESET File Security for Microsoft Windows Server)	12.X	ESSW	Windows サーバー用	ウイルス・スパイウェア対策プログラム
ESET Endpoint Security for macOS	9.X	EESM	Mac クライアント用	総合セキュリティプログラム
ESET Endpoint アンチウイルス for Linux	12.X	EEAL	Linux デスクトップ用	ウイルス・スパイウェア対策プログラム
ESET Server Security for Linux (旧: ESET File Security for Linux)	12.X	ESSL	Linux サーバー用	ウイルス・スパイウェア対策プログラム
ESET Endpoint Security for Android	6.X	EESA	Android用	総合セキュリティプログラム

## 2. ESET PROTECTソリューションにおけるサーバーの構成要素

## 2-1. ESET PROTECT on-prem

ESET PROTECT on-premは、ESET Endpoint SecurityやESET Endpoint アンチウイルスなどを、ネットワーク経由で統合管理するオンプレミス型のツールです。Windows、Mac、Linux向けプログラムを管理する管理サーバーとして動作します。

### ESET PROTECT on-prem (EP on-prem)

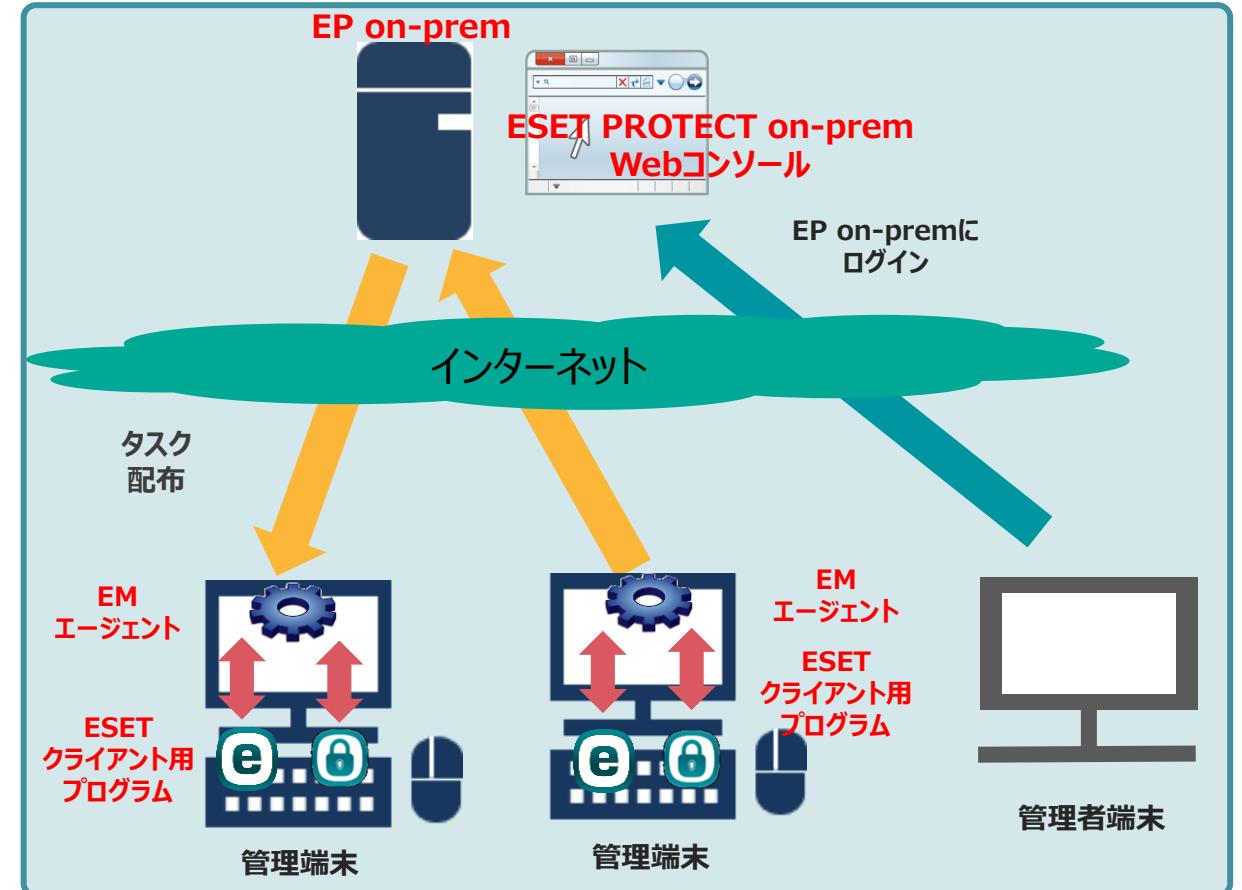
EP on-premはクライアントプログラムの情報収集やタスク配布などを行います。クライアントとの通信はエージェントを経由して行います。

### ESET PROTECT on-prem Webコンソール

WebコンソールはWebベースのインターフェースであり、ブラウザーを使用してEP on-premへアクセスします。ブラウザー経由でクライアント情報の閲覧やタスクの実行などを行うことができます。

### ESET Managementエージェント (EM エージェント)

エージェントは、クライアントから情報を収集し一定の間隔毎でEP on-premへデータを送信します。また、EP on-premからのタスク配布などはエージェントへ送信されたのち、エージェントがクライアントへ送信します。  
 ※EP on-premとEMエージェント間の通信には認証プロキシはご利用いただけません。



## 2-2. ESET PROTECT

ESET PROTECT は、ESET Endpoint SecurityやESET Endpoint アンチウイルスなどをネットワーク経由で統合管理する、ESET社のクラウド環境に構築されたクラウド型のツールです。Windows、Mac、Linux、Android向けプログラムを管理する管理サーバーとして動作します。

### ESET PROTECT (EP)

EPはクライアントプログラムの情報収集やタスク配布などを行います。クライアントとの通信はエージェントを経由して行います。

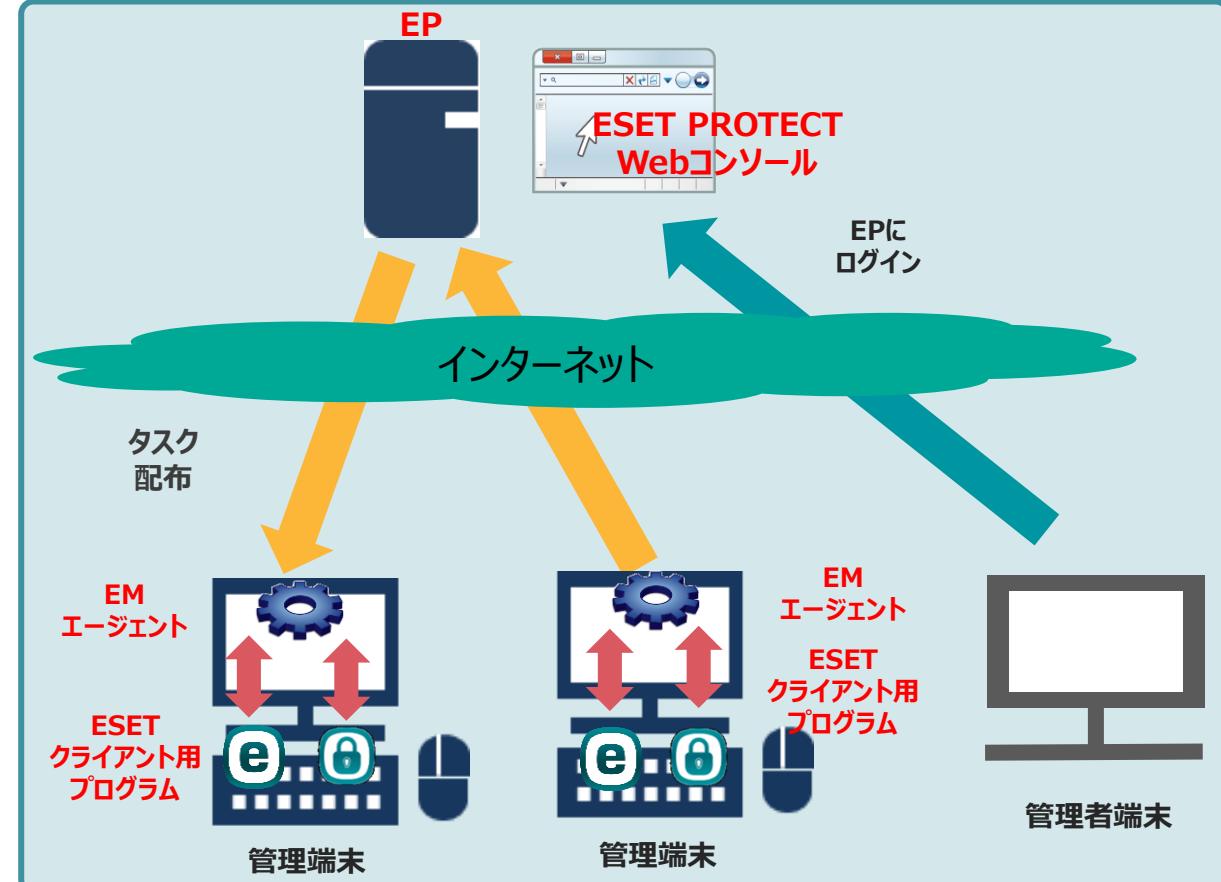
### ESET PROTECT Webコンソール

WebコンソールはWebベースのインターフェースであり、ブラウザーを使用してEPへアクセスします。ブラウザー経由でクライアント情報の閲覧やタスクの実行などを行うことができます。

### ESET Managementエージェント (EM エージェント)

エージェントは、クライアントから情報を収集し10分間隔でEPへデータを送信します。また、EPからのタスク配布などはエージェントへ送信されたのち、エージェントがクライアントへ送信します。

※エージェントは自動バージョンアップに対応しています。  
※EPとEMエージェント間の通信には認証プロキシはご利用いただけません。



## 2-3.ミラーサーバー

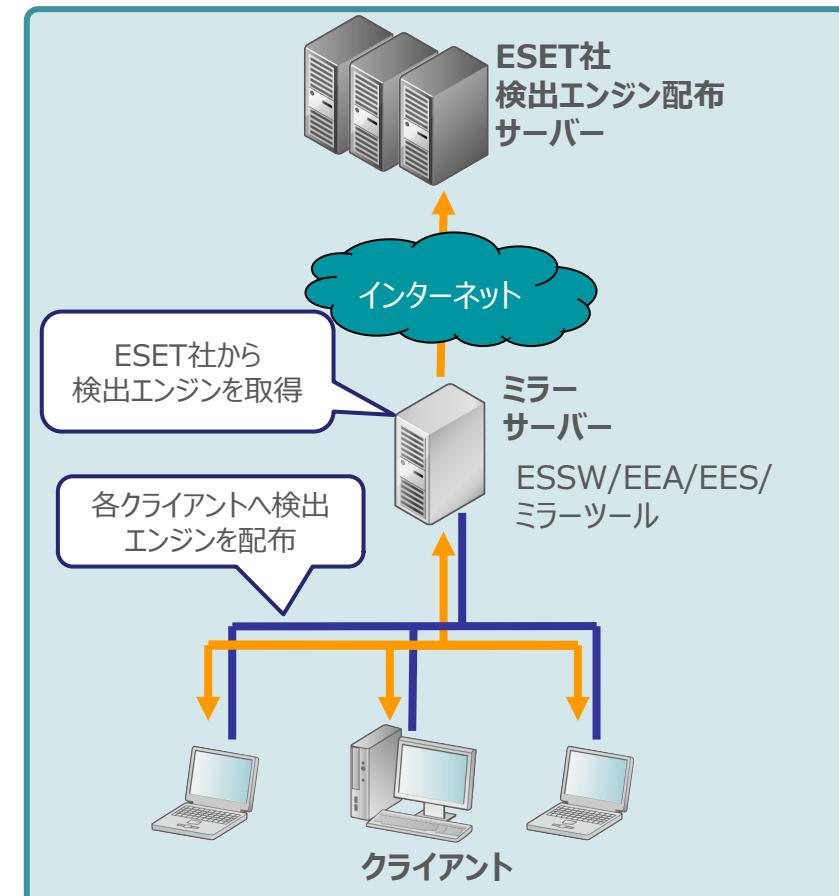
ミラーサーバーとは、ESET社から配布される検出エンジンなどのアップデートファイルをミラーリングし、クライアントに配布するサーバーです。

プログラムのミラー機能、またはミラーツールを使用してミラーサーバーの構築が可能となります。クライアントPCを利用して構築することも可能です。



### ミラーサーバーの効果

- POINT 1** アップデートに伴う各クライアントからのインターネットアクセスをなくし、ネットワーク負荷を軽減する。
- POINT 2** インターネットへ直接アクセスできない環境でも定期的にアップデートが可能になる。
- POINT 3** ミラーサーバーに保存された検出エンジンのデータベースを使用して、ネットワークに接続されていないクライアントをアップデートすることができる。



### 3. 規模別構成例

# 3-1. 規模別構成例

管理するクライアント数に応じて、各規模でのESET PROTECTソリューションの構成例と各サーバーのスペックの目安を紹介します。

規模別構成例

クライアント数	セキュリティ管理ツールのOS	備考
~100	—	セキュリティ管理ツールを利用しない場合の構成
~1,000	Windows サーバー / Linux	
1,000~5,000	Windows サーバー / Linux	
5,000~10,000	Windows サーバー / Linux	
10,000~50,000	Windows サーバー	
50,000~100,000	Windows サーバー	
オフライン環境の構成		
ESET PROTECT の構成		オンプレミスでミラーサーバー なし
ESET PROTECT の構成		オンプレミスでミラーサーバー あり

※10,000クライアントまでは、管理サーバーのOSとしてLinuxをご利用いただけます。

※ESET PROTECTの最大管理可能端末数は50,000です。

※本資料でご案内しているCPUのクロック数は2.10GHzを想定しています。

※本資料では、Windows サーバーでの構成例を記載しておりますが、Linuxをご利用の場合でも、構成例に違いはございません。

※Linuxをミラーサーバーとしてご利用になる場合は、ミラーツールをご利用ください。

※ミラーサーバーに検出エンジンを配布できる台数はご利用のCAL(クライアントアクセスライセンス)やライセンスによって影響を受ける場合もありますので、事前にご確認ください。

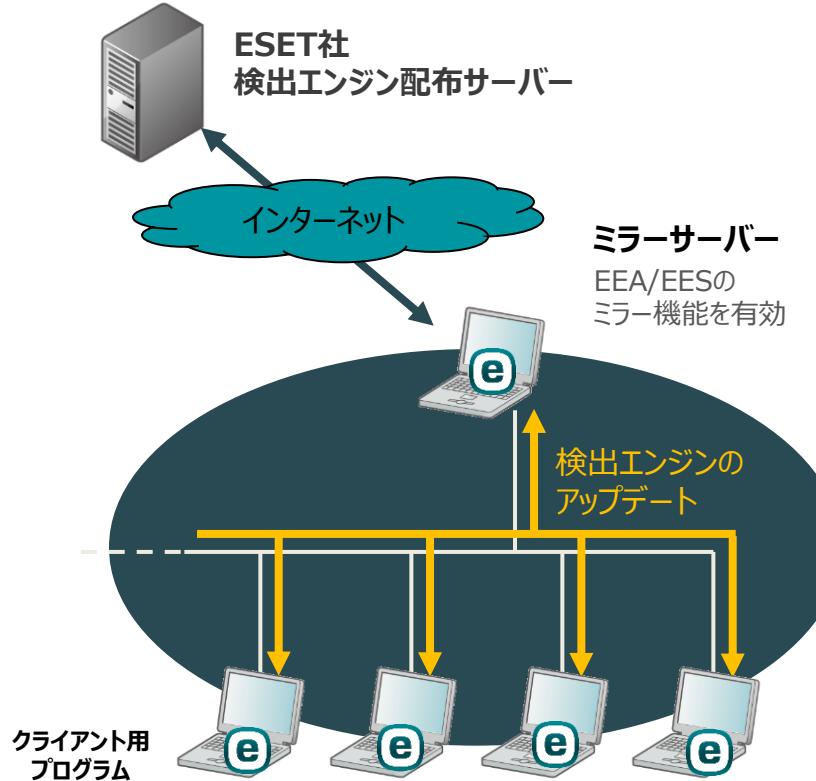
※各プログラムの動作OSは右記をご参照ください。 [https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/4926?site\\_domain=business](https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/4926?site_domain=business)

セキュリティ管理ツールで利用するポート番号は右記をご参照ください。 [https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/94?site\\_domain=business](https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/94?site_domain=business)

セキュリティ管理ツールでサポートしているデータベースは右記をご参照ください。 [https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/91?site\\_domain=business](https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/91?site_domain=business)

## 3-2. 規模別構成例(～100クライアント)

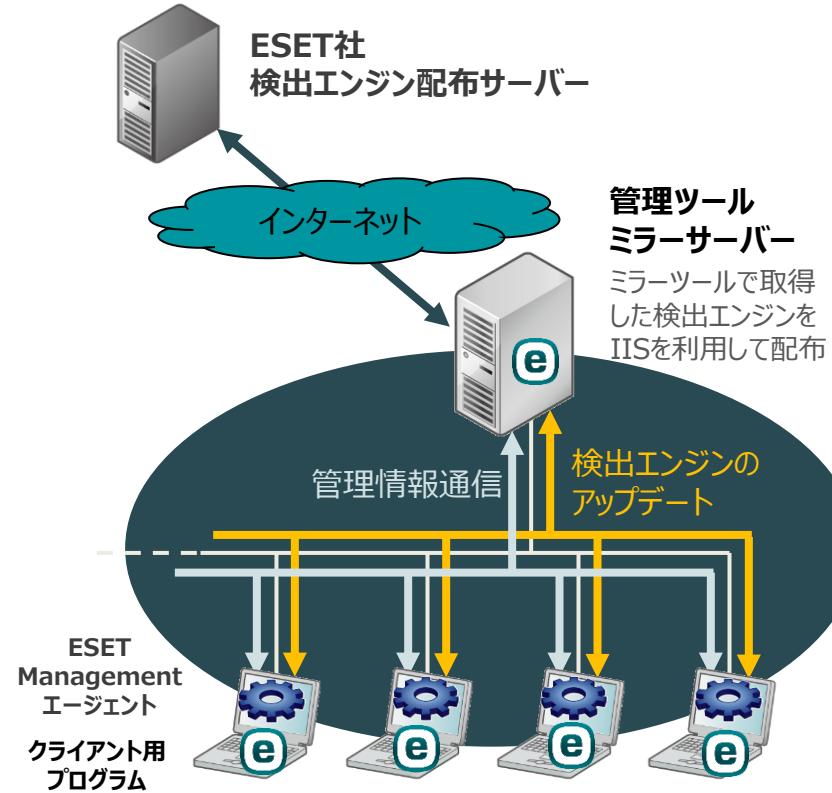
ESET PROTECTソリューションは、セキュリティ管理ツールを利用せずにクライアントだけを運用することができます。  
 セキュリティ管理ツールが不要な場合や小規模支店などは本構成例を参考にしてください。



- 構成**
  - 1台の端末でミラーサーバーを運用  
(セキュリティ管理ツールは利用しない)  
※セキュリティ管理ツールが必要な場合は次ページを参照
- ミラーサーバー スペック**
  - CPU : 2コア
  - メモリ : 2GB以上
  - HDD : 100GB以上
  - ネットワークアダプタ : 1Gbps
- ミラーサーバーの利用プログラム**
  - ウイルス対策 : EEA/EES
  - ミラー機能 : EEA/EES
- クライアントの接続間隔**
  - ミラーサーバーへの接続間隔 : 60分

## 3-3. 規模別構成例(～1,000クライアント)

本構成例は、1台のサーバー機でセキュリティ管理ツールとミラーサーバーを運用します。  
 ミラーサーバーでは、ミラーツールを使用して取得した検出エンジンをIISを利用して配布します。



### 構成

- 1台のサーバー機でセキュリティ管理ツールとミラーサーバーを運用

### サーバースペック

- CPU : 4コア
- メモリ : 4GB以上
- HDD : 100GB以上
- ネットワークアダプタ : 1Gbps

### サーバーの 利用プログラム

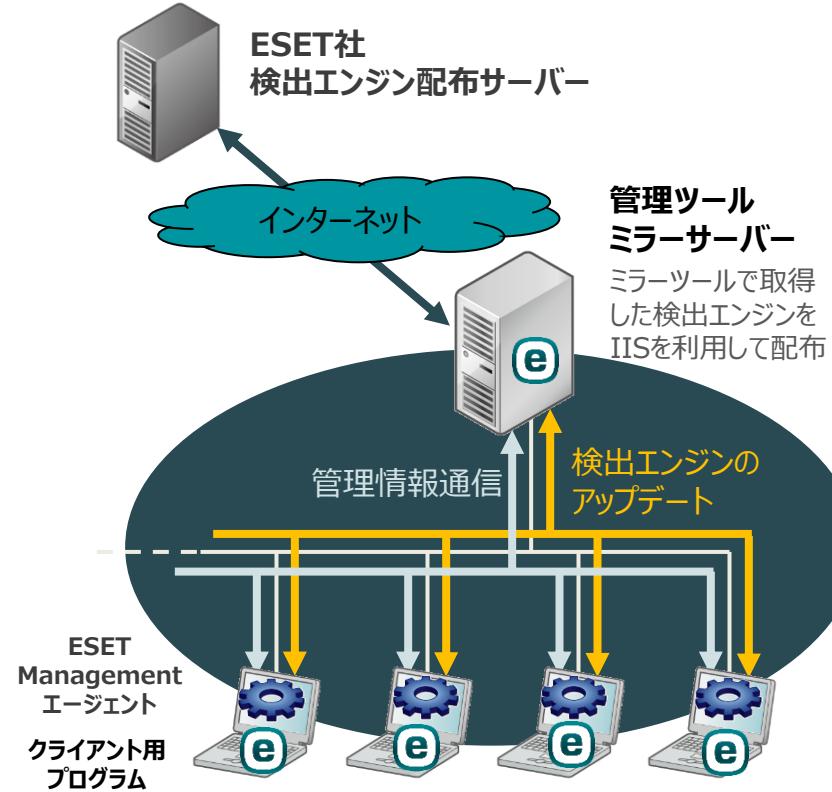
- ウイルス対策 : ESSW
- ミラー機能 : ミラーツール(IISを利用して配布)
- 管理機能 : EP on-prem
- データベース : MS SQL Express(既定)

### クライアントの 接続間隔

- セキュリティ管理ツールへの接続間隔 : 10分
- ミラーサーバーへの接続間隔 : 60分

## 3-4. 規模別構成例(1,000~5,000クライアント)

本構成例は、1台のサーバー機でセキュリティ管理ツールとミラーサーバーを運用します。  
 なお、規模が大きいため、サーバースペック(CPUコア数やメモリなど)は高める必要があります。



### 構成

- 1台のサーバー機でセキュリティ管理ツールとミラーサーバーを運用

### サーバースペック

- CPU : 4~8コア
- メモリ : 4~8 GB以上
- HDD : 100GB以上
- ネットワークアダプタ : 1Gbps

### サーバーの 利用プログラム

- ウイルス対策 : ESSW
- ミラー機能 : ミラーツール(IISを利用して配布)
- 管理機能 : EP on-prem
- データベース : MS SQL Express(既定)

### クライアントの 接続間隔

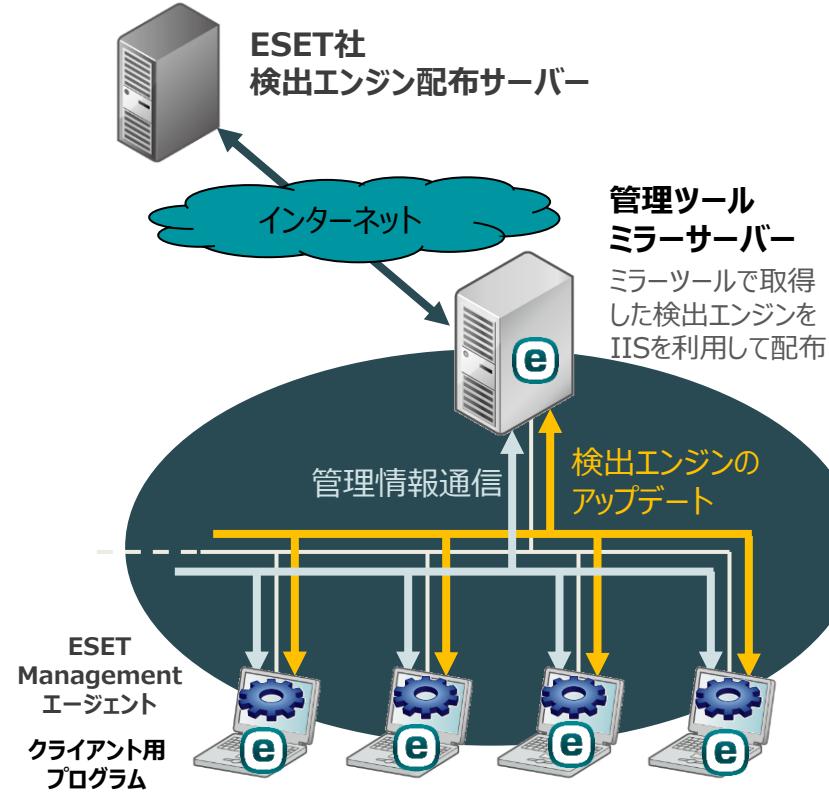
- セキュリティ管理ツールへの接続間隔 : 10分
- ミラーサーバーへの接続間隔 : 60分

## 3-5. 規模別構成例(5,000~10,000クライアント)

本構成例は、1台のサーバー機でセキュリティ管理ツールとミラーサーバーを運用します。

多くのクライアントを管理するため、セキュリティ管理ツールで利用するデータベースもMS SQL Standardを利用します。

また、セキュリティ管理ツールへの接続間隔も20分程度に延長し、サーバーやネットワークの負荷を軽減します。



### 構成

- 1台のサーバー機でセキュリティ管理ツールとミラーサーバーを運用

### サーバースペック

- CPU : 8コア
- メモリ : 8~16 GB以上
- HDD : 100GB以上
- ネットワークアダプタ : 1Gbps

### サーバーの 利用プログラム

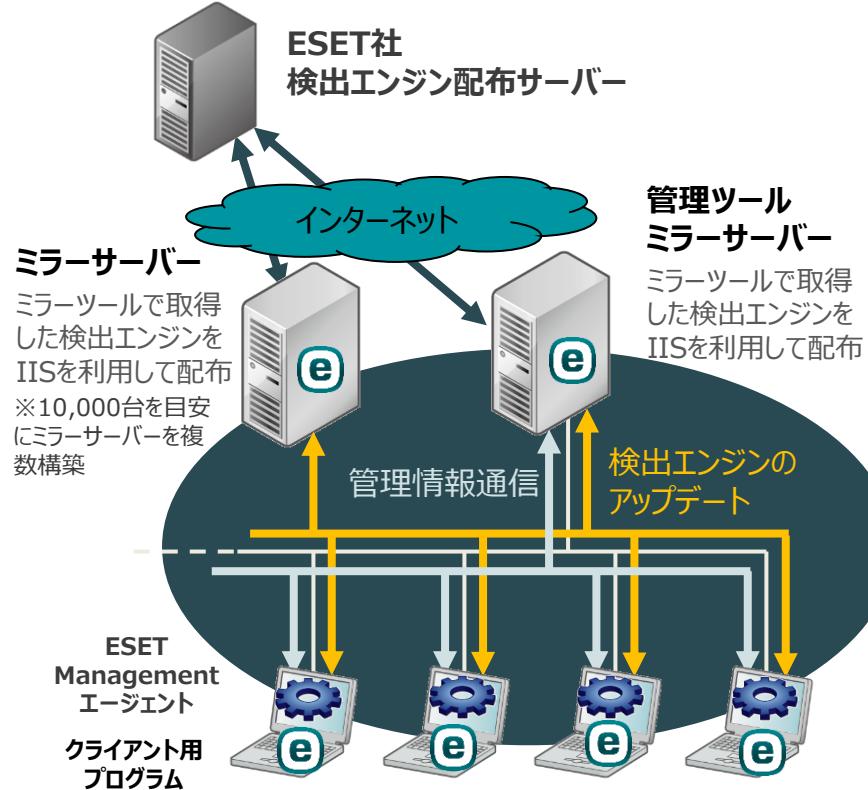
- ウイルス対策 : ESSW
- ミラー機能 : ミラーツール(IISを利用して配布)
- 管理機能 : EP on-prem
- データベース : MS SQL Standard

### クライアントの 接続間隔

- セキュリティ管理ツールへの接続間隔 : 20分
- ミラーサーバーへの接続間隔 : 60分

## 3-6. 規模別構成例(10,000～50,000クライアント)

本構成例は、大規模であるため、高スペックのサーバーでセキュリティ管理ツールとミラーサーバーを運用します。  
 また、10,000クライアントを目安にミラーサーバーを複数構築します。



### 構成

- 1台のサーバー機でセキュリティ管理ツールとミラーサーバーを運用  
 ※10,000台を目安にミラーサーバーは複数構築  
 ※ミラーサーバーのスペックは規模別構成例(5,000～10,000クライアント)の「サーバースペック」を参照

### サーバースペック

- CPU : 8～16コア
- メモリ : 16～32GB以上
- HDD : 100GB以上
- ネットワークアダプタ : 1Gbps

### サーバーの利用プログラム

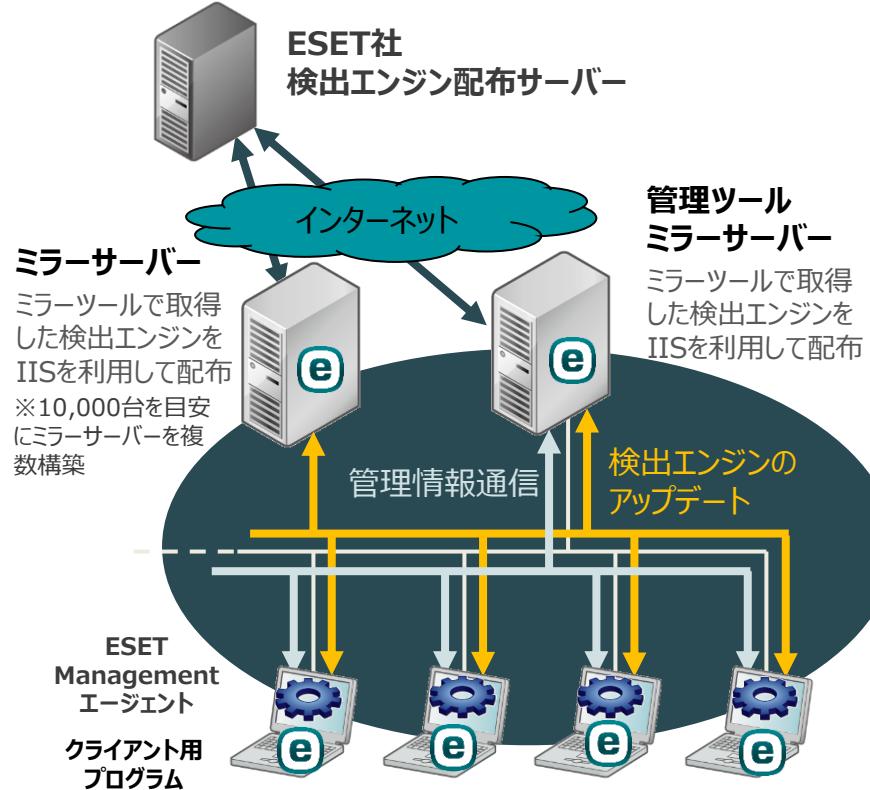
- ウイルス対策 : ESSW
- ミラー機能 : ミラーツール(IISを利用して配布)
- 管理機能 : EP on-prem
- データベース : MS SQL Standard

### クライアントの接続間隔

- セキュリティ管理ツールへの接続間隔 : 30分
- ミラーサーバーへの接続間隔 : 1日3回程度で、タイミングは分散させる

## 3-7. 規模別構成例(50,000～100,000クライアント)

本構成例は、大規模であるため、高スペックのサーバーでセキュリティ管理ツールとミラーサーバーを運用します。さらに規模が大きくサーバーやネットワーク負荷が高くなる可能性があるため、セキュリティ管理ツールへの接続間隔の延長や検出エンジンの取得タイミングを分散させます。



### 構成

- 1台のサーバー機でセキュリティ管理ツールとミラーサーバーを運用  
※10,000台を目安にミラーサーバーは複数構築  
※ミラーサーバーのスペックは規模別構成例(5,000～10,000クライアント)の「サーバースペック」を参照

### サーバースペック

- CPU : 16コア以上
- メモリ : 32GB以上
- HDD : 100GB以上
- ネットワークアダプタ : 1Gbps

### サーバーの利用プログラム

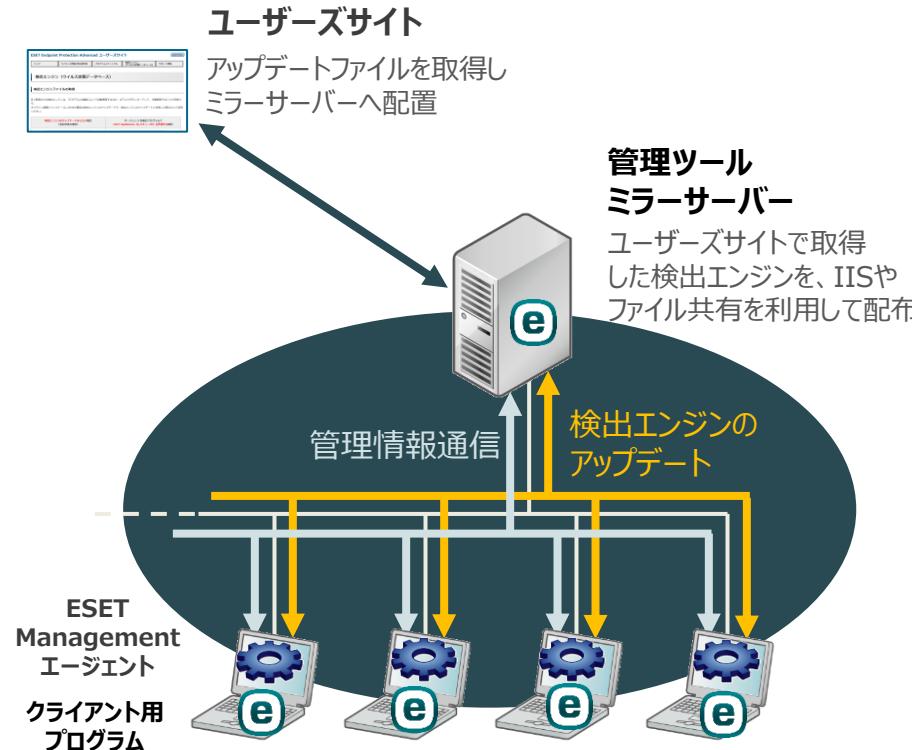
- ウイルス対策 : ESSW
- ミラー機能 : ミラーツール(IISを利用して配布)
- 管理機能 : EP on-prem
- データベース : MS SQL Standard

### クライアントの接続間隔

- セキュリティ管理ツールへの接続間隔 : 40分
- ミラーサーバーへの接続間隔 : 1日3回程度で、タイミングは分散させる

## 3-8. オフライン環境の構成例

オフライン環境の場合、クライアントに配布するアップデートファイルは、ユーザーズサイトから取得し、サーバーに配置します。配置したアップデートファイルをIISやファイル共有を利用し各クライアントへ配布します。



- 各規模ごとの構成例を参照し、サーバーを構築  
※アップデートファイルはユーザーズサイトから取得し、  
IISやファイル共有を利用して各クライアントへ配布

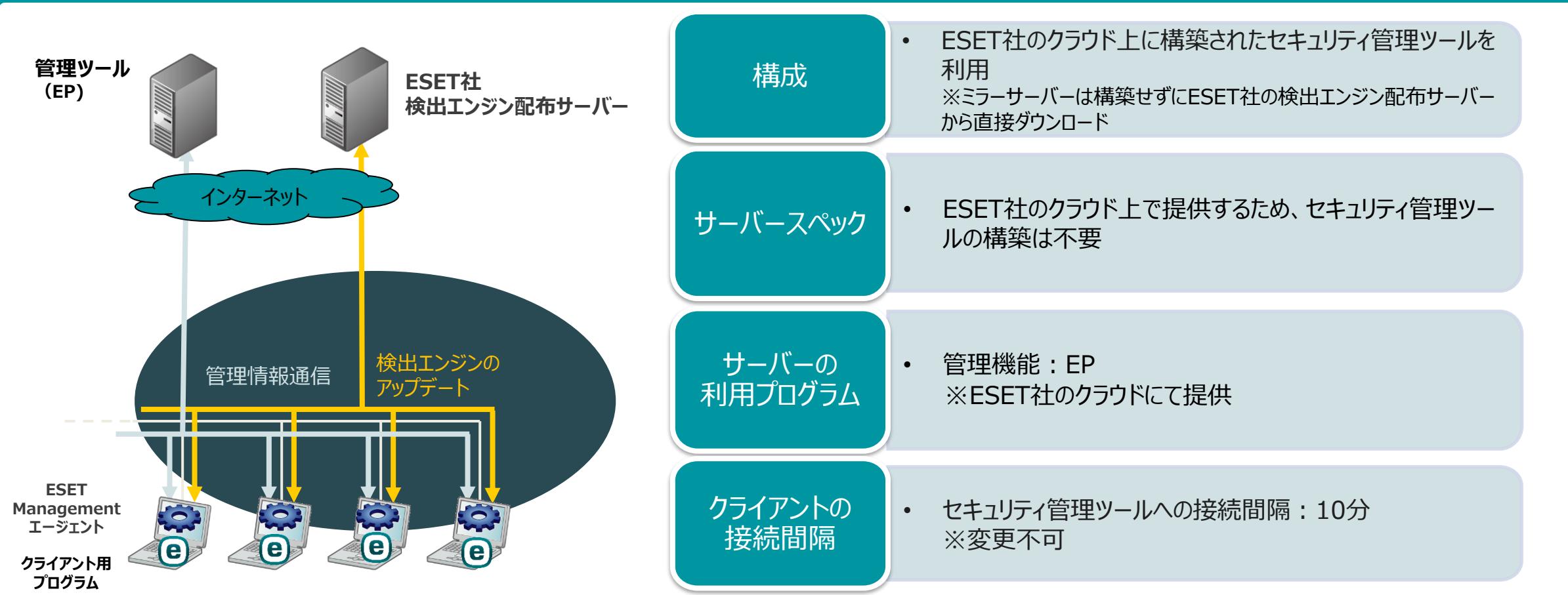
### サーバーの利用 プログラム

- ウイルス対策：ESSW
- ミラー機能：なし  
※アップデートファイルはIISやファイル共有を利用して配布
- 管理機能：EP on-prem  
※オフライン環境のため「インストーラー」機能は利用不可
- データベース：MS SQL Express(既定)  
※5,000クライアントを超えた場合はMS SQL Standard  
を使用

## 3-9. ESET PROTECT の構成例 (ミラーサーバーなし)

本構成例は、クラウド型セキュリティ管理ツールESET PROTECT を利用した構成です。

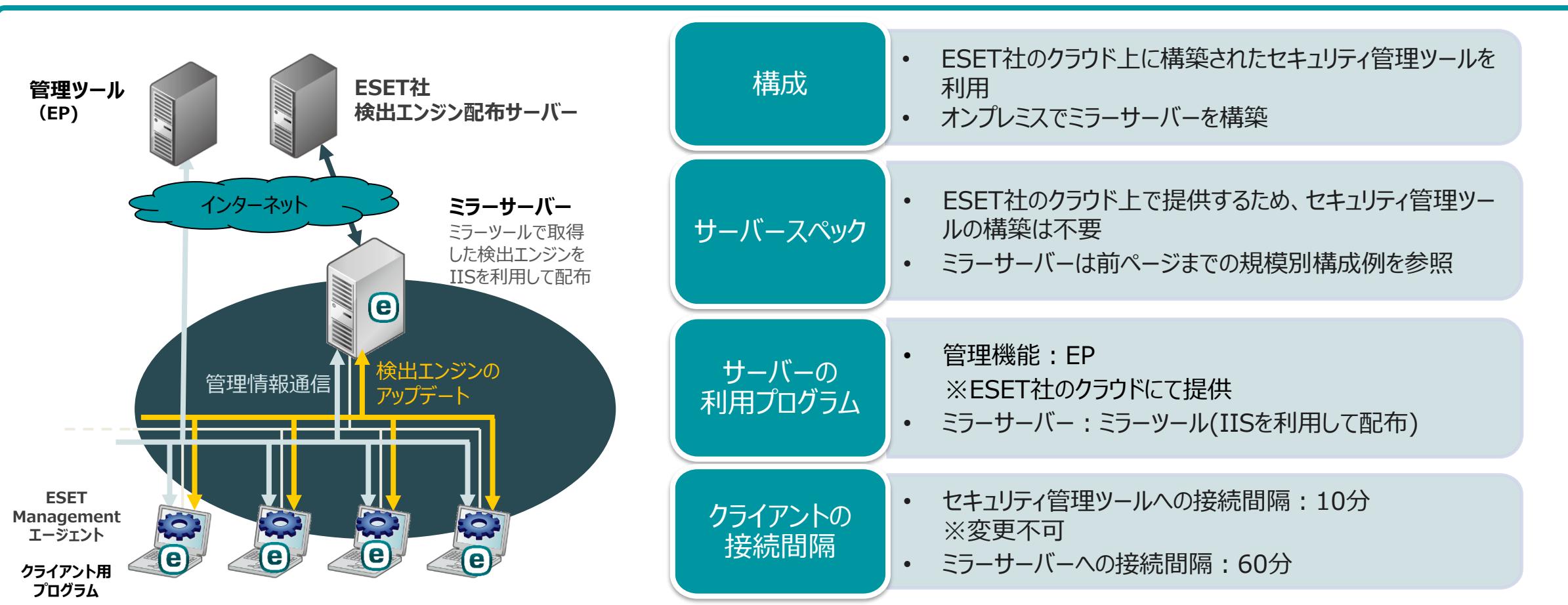
十分なネットワーク帯域を保持している環境を想定しているため、ミラーサーバーは構築せずにインターネット経由で、検出エンジンをダウンロードします。



# 3-10. ESET PROTECT の構成例 (ミラーサーバーをオンプレミスで構築する場合)

本構成例は、クラウド型セキュリティ管理ツールESET PROTECT を利用した構成です。

大規模の環境を想定しているため、ミラーサーバーをオンプレミスで構築し、アップデートに伴うネットワーク負荷を軽減します。



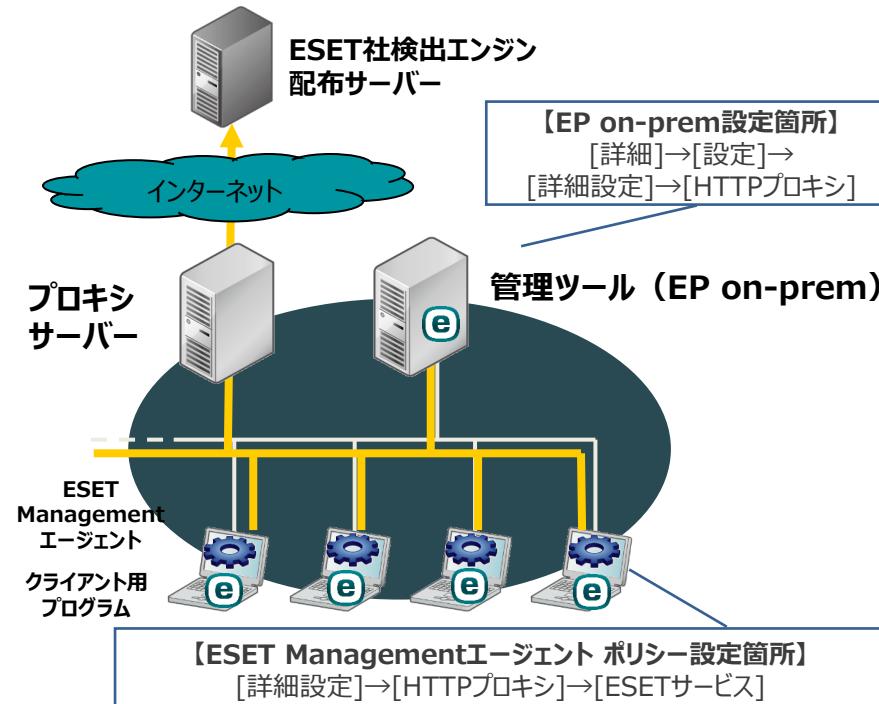
## 4. 參考情報

## 4-1.セキュリティ管理ツールおよびエージェントのアップデートについて

ESET PROTECT on-premおよび各クライアントにインストールされているESET Managementエージェントも定期的にアップデートを行います。既定では、インターネットからアップデートファイルを取得しますが、ネットワーク環境に合わせて設定変更が必要な場合があります。

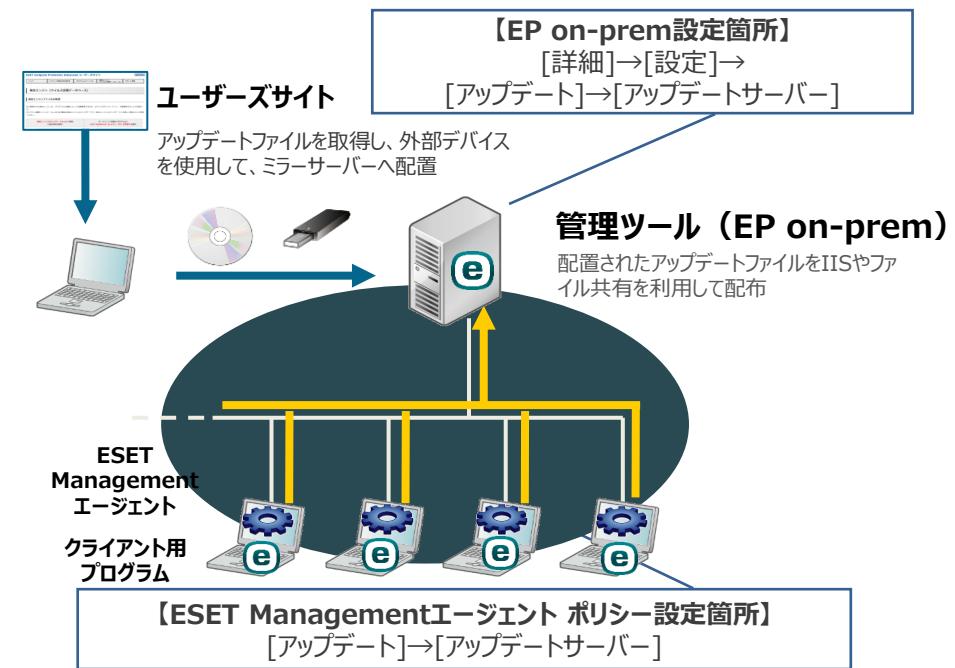
### プロキシを経由する環境

プロキシサーバーの設定を入力する必要があります。  
 ※EPをご利用の場合は、ESET Management エージェントへの設定のみ必要です。



### オフライン環境

ユーザーズサイトから取得したアップデートファイルを利用するため、EP on-premおよびESET Managementエージェントの両方でアップデート先を変更する必要があります。



## 4-2. トライック量の計算(セキュリティ管理ツール)

セキュリティ管理ツールとクライアントのネットワークトライックは、セキュリティ管理ツールへの接続間隔やクライアントによって実行されるアクションによって異なります。主なトライックは以下の通りです。

管理ツールへの接続間隔	1日のトライックの合計値	実行されるアクション	アクション実行時のトライック
1分	16MB	クライアントタスク: オンデマンド検査	4KB
15分	1MB	クライアントタスク: モジュールアップデート	4KB
30分	0.5MB	クライアントタスク: SysInspectorログ要求	300KB
60分	144KB	ポリシー:ウイルス対策 - 最大のセキュリティ	26KB
1日	12KB		

セキュリティ管理ツール運用時の1日トライックを試算するには以下の式を利用します。

**クライアント数×(1日のトライックの合計値+(アクション実行時のトライック×実行回数))**

1,000クライアントを管理しており、セキュリティ管理ツールの接続間隔を15分、管理している全クライアントにモジュールアップデート、オンデマンド検査、ポリシー配布を各3回行われるとした場合、1日のトライック量は約1GBとなります。

## 4-3. トラフィック量の計算(ミラーサーバー)

ミラーサーバーとクライアントのネットワークトラフィックは、以下の通りです。

種別	サイズ	備考
検出エンジン	約数KB～約数百KB (約10KB～約2MB)	日々配布される、ウイルスの特徴を収録しているファイルです。 1日に4～5回程度配布されます。
ベースアップデート①	約数KB～約数百KB (約数MB～約15MB)	検出エンジン効率化のため、一部のデータベースが最適化やパッキングされたファイルです。年に3回～4回程度配布されます。
ベースアップデート②	約数KB～約10MB (約十数MB～約40MB)	検出エンジン効率化のため、全てのデータベースが最適化やパッキングされたファイルです。年に1回程度配布されます。
新モジュール追加	約1MB～約5MB	不定期に新モジュールが追加される場合があります。

以下の条件のどちらか1つ以上に該当する場合は、大きめのファイルサイズ(赤字記載)となります。

条件1： ESET File Security for Linux、ESET Mail Security for Linux、ESET Web Security for Linuxで構築したミラーサーバーから検出エンジンをアップデートしている場合

条件2： クライアント用プログラム側にて検出エンジンのアップデートを約4日間（20世代）以上間隔をあけて実施する場合

※詳細については以下のURLをご確認ください。

【検出エンジン（ウイルス定義データベース）のサイズと更新頻度について】

[https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/154?site\\_domain=business](https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/154?site_domain=business)

※ベースアップデート時は、検出エンジンのダウンロードエラーや、ネットワークトラフィックの増加などの問題が一時的に発生する場合があります。

これらの問題は、一般的には時間の経過とともに解決します。ベースアップデートについての詳細は以下をご参照ください。

【ベースアップデートの実施について】

[https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/228?site\\_domain=business](https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/228?site_domain=business)